

# 第1回佐久市文化振興推進企画委員会会議録

## 1 開催日時

日時 令和3年3月17日（水）

場所 佐久市役所南棟3階 大会議室

## 2 出席者

委員 文化振興推進企画委員7名

事務局 教育長、社会教育部長、文化振興課長、文化振興係長、文化振興係2名

## 3 会議事項

### 1 開会

### 2 教育長あいさつ

### 3 委員・職員自己紹介

### 4 委員長・副委員長選出【資料1】

(1) 委員長・副委員長選出

(2) 委員長・副委員長あいさつ

### 5 会議事項

(1) 佐久市文化振興基金運用益の活用について【資料2・3】

(2) 令和3年度佐久市文化振興基金活用事業ほかの予定について【資料4・5】

(3) その他

ア 佐久市文化事業団企画検討委員会・佐久市文化振興推進企画委員会  
合同会議に出席者について

イ 次回の日程について

日時：令和3年5月21日（金） 午後1時30分（予定）

場所：佐久市役所南棟3階 大会議室（予定）

ウ その他

### 6 閉会の言葉

## 4 会議事項

### 委員長・副委員長選出【資料1】

(1) 委員長・副委員長選出

事務局：資料1より、佐久市文化振興推進企画委員会の設置要綱により委員長、副委員長の選出をお願いします。

委員：委員長に奥村委員、副委員長に原委員を推薦したい。

委員：意見満場一致⇒委員長に奥村達夫氏が、副委員長に原いづみ氏が就任

(2) 副委員長あいさつ（略）

### 会議事項

(1) 佐久市文化振興基金運用益の活用について【資料2・3】

事務局：資料2、3について説明。

委員：事務局から説明がありましたが、何か質問はありますか。

委員：質問・意見等なし

(2) 令和3年度佐久市文化振興基金活用事業ほかの予定について【資料4・5】

事務局：資料4・5について説明。「レ・フレールコンサート」について、令和3年10月3日に実施することが決まった。また、令和元年度東日本台風により佐久市が被災したことから、レ・フレール側より復興のチャリティーコンサートの申出があり、新型コロナウイルス感染拡大により延期をしていたが10月2日に行う方向で調整している。今後、日程が決まったところで当選者に開催の通知を送る予定。

劇団四季ファミリーミュージカルについては、令和4年3月に実施予定。日付については決まっておらず、場合によっては平日の夜に開催する可能性がある。今後、先方と調整を行っていく。

音楽座ミュージカルは令和3年9月23日に開催予定。文化事業団が調整を行っており、こちらも今後調整を行っていく。

バレエガラコンサートについては令和4年1月16日に開催予定。現在開催に合わせて行う予定のワークショップについても詳細を詰めており、今後の会議において報告する。

NHK 公開番組「NHK のど自慢」は令和4年2月20日に開催が決定している。

キッズ・サーキットは令和3年8月6日から8日まで開催を予定。コスモホールが8月に再開することから、このキッズ・サーキットが再開後、最初のイベントになると見込んでいる。

アウトリーチ、PAS（ワークショップ・講演会等）については随時、文化事業団の方で開催していく。

芸術文化活動事業補助金については新年度に入ったら実施する予定であり、プランBの申請が出ましたら、文化振興推進企画委員会に事業の審査をお願いいたしますので、よろしく願いいたします。

補足として、コスモホールが来年、開館30周年の年にあたる事から、開催事業に「コスモホール開館30周年記念」の冠をつけさせていただき、来年度8月の再開に合わせて、8月から10月の3か月間に行う事業に「コスモホール再開記念」の冠を付けることを考えている。

委員：アーティストバンクは稼働しているのか。

事務局：今年度後半、3件ほど佐久演奏家協会にアポを取りたいといった相談があった。今後アーティストバンクのあり方について検討していく必要があると考えている。

委員：文化事業団が指定管理費を受け、コスモホールを運営しているが、指定管理費の中に文化振興基金は含まれているのか。

事務局：指定管理料の中に一部文化振興基金が入っている。充当先として、事業開催、委託料に充てている。資料4において、音楽座、NHK 公開番組「NHK のど自慢」、アウトリーチ及びPASは文化事業団が運営をしており、その運営費の相当額に文化振興基金を充てている。

委員：「ランチタイムコンサート」や「セプテンバーコンサート」にも充てているのか。

事務局：「ランチタイムコンサート」はアウトリーチにあたるため、基金を充てている。「セプテンバーコンサート」や「こころのミュージカル」は基金が設立される前から行われている事業のため、基金を充てておらず、管理委託料として市の一般財源を充てている。

(3) その他

- ア 佐久市文化事業団企画検討委員会・佐久市文化振興推進企画委員会  
合同会議の出席者について  
⇒原副委員長、中山委員に決定

イ 次回の日程について

日時：令和3年5月21日（金） 午後1時30分から《予定》

場所：佐久市役所南棟3階 大会議室《予定》

ウ その他

委員：先日武道館で行われた「さだまさし」のコンサートには、2,500人程観客が来た。心配されていた音響については、問題無かったため、今後2,000人規模の事業も検討できるのではないかと。ただ、音響を使うイベントは良いが、ピアノやオーケストラ等の生楽は難しいと感じた。

委員：演劇はどうか。

委員：できなくはないが、ステージが狭く客席が広いので、ステージ上はかなり小さく見える。

委員：佐久市として武道館を使用した事業を行う考えはあるか。

事務局：武道館を使っての事業開催は今後の課題だと認識している。2,000人収容の会場のため、それだけ人呼べる事業を開催しなければならず、今後当委員会において開催できる事業を検討していきたい。

委員：令和3年度に開催予定の事業について、座席数をどのように考えているか。

事務局：国のガイドラインでは、公演のジャンルによっては収容率100%を認めているものもある。ただ世相を鑑みて、定員800席のコスモホールにおいては定員の7割にあたる560席、概ね600席以下を考えている。

委員：その場合、チケット収入の減少が見込まれるのでは。

事務局：ご指摘のとおり、チケット収入の減額分については文化振興基金の繰入額が増える見込み。チケット代を上げるのではなく、公演の質を落とさないよう基金を投入して開催する考え。

委員：他に意見・質問あるか。

委員：意見・質問・なし